

集落の教科書

石川県七尾市高階地区



良いことも、そうでないことも、ちゃんと伝えたい

はじめに

高階^{たかしな}とは、旧高階小学校校下にある9つの集落によって組織された地域コミュニティです。その9つの集落はお互いに隣り合っていますが、それぞれに歴史を経て育ってきた風習やしきたりが残っています。

今回、高階地区へ移住を希望する方に向けて、高階地区の風習やしきたりをまとめた教科書を作ることになりました。良いところだけを切り取った情報ではなく、この集落で暮らすために必要な情報を事前に理解してもらうことで、地域の住民としてスムーズにコミュニティに馴染み、共によりよい集落を作っていく仲間になってほしいという願いを込めました。

ところが、編集にあたり地区住民自身が「自分の町の風習やしきたりは全町共通のものだと思っていた」とか、「近隣にいなながら隣集落のことを知らなかった」等、地元にながら地元のことを知らない方が多いことも分かって来ました。当町の常識は隣町では奇習かも知れません。また、今の常識も後世では奇習になっているかもしれません。

この教科書が、移住される方への情報提供に活用されることは勿論のことですが、地区住民が我が高階を再確認するために、そして平成最後の年に残る風習やしきたりの記録にと役立っていくことを願っています。

たかしな地区活性化協議会
会長 宮崎 吉春

目次

ルールには濃さがある	3
高階地区はどこにある	4
高階地区の全体図	6
まずは、あいさつ回りから	8
地域活動について	9
1年間でかかるお金は？ 町会費やその他のお金について	10
役員ってなに？ 役職や任期、決め方について	11
高階地区の自治組織	12
高階地区コミュニティセンター	15
お祭りって？ 能登地方に根付く祭りの文化	18
各町のお祭り	19
仲良くなるといいこといっぱい	21
高階地区に住むには？ 住居について	22
買い物はどこですの？ 最寄りのスーパーやホームセンターなど	23
交通のあれこれバス、タクシー、電車について	24
ライフライン	25
ごみはどうやって出すの？	27
災害時の対応	28
救急のこと 雪かき	29
消防団について	30
田畑について	31
子どもがいたら	32
お葬式について	38
移住者の声	40
電話帳	44

ルールには濃さがある

ルールの濃さをイラストで表現



集落運営の為に設けられたルールです。
必ず守りましょう。



決まったルールはありませんが
知っておきましょう。



地域独自の生活や行事にまつわることです。
分からないことは周りの方に聞きましょう。

「ルール」とは一般的に、「規則」や「規定」を意味しますが、この教科書におけるルールとは慣例や風習、しきたりや習わしを含めた集団で守りたい約束事や文化全般を意味します。集落のルールと一口で言っても、必ず守った方が良い強いルールから、出来れば守りたいゆるいルール、言い伝えられている慣例や風習までその強さや色の濃さには違いがあります。ルールをどの程度守った方が良いのか、その基準を示しますので参考にしてください。

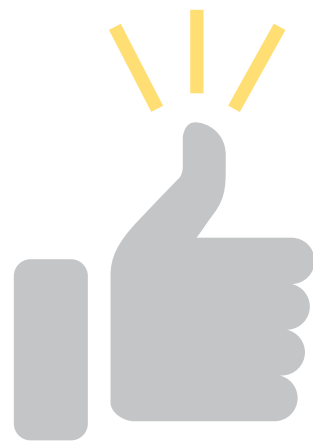
この教科書に記載してあるのは、聞き取り調査の情報を基にした高階地区における2020年3月時点でのルールです。

ルールというのは、その時代の暮らしに合わせて改善、改定が行われるものです。高階地区に住めば、あなたも一緒により良い集落を作っていく大切な仲間の一員になります。

高階地区はどこにある



七尾市は石川県の北部、
能登半島の中央に位置し、
北は穴水町、西は志賀町、
南は中能登町と富山県氷見市と
接しています。



石川県は、日本海に突き出た
能登半島が、左手の親指を
立てたグーサインの形に
似ていることから、
「親指県」とも言われています。



コラム「たかしなという言葉」

明治17年、当時西三階村の民家に役場が置かれ、近くの12村で行政のまとまりを作った。

明治22年の市町村制実施により、相馬村と高階村に分かれたとき、行政の中心であった西三階の「階」と近くの12村より発展したもので格が上である

ということ、「高階」という漢字をあて

読みやすく「たかしな」と音読みしたものとの考えもある。

引用：高階のれきし（七尾市）



高階地区の全体図① 各町の人口や世帯数について

高階地区は現在、9つの町から構成されています。

【高階地区9町】

- ① 町屋町（まちやまち）
- ② 温井町（ぬくいまち）
- ③ 満仁町（まにまち）
- ④ 池崎町（いけざきまち）
- ⑤ 青山町（あおやままち）
- ⑥ 旭町（あさひまち）
- ⑦ 盤若野町（はんにやのまち）
- ⑧ 東三階町（ひがしみかいまち）
- ⑨ 西三階町（にしみかいまち）



人口：957 人（男性 471 人 / 女性 486 人）
 世帯：380 世帯
 年齢層：0～15 歳 10%
 16～64 歳 46.2%
 65 歳以上 43.8% ←高齢化率

町屋町

人口：117 人
 世帯数：44
 班の数：4

温井町

人口：29 人
 世帯数：13
 班の数：1

満仁町

人口：107 人
 世帯数：49
 班の数：4

池崎町

人口：274 人
 世帯数：98
 班の数：10

青山町

人口：21 人
 世帯数：6
 班の数：1

旭町

人口：42 人
 世帯数：15
 班の数：1

盤若野町

人口：91 人
 世帯数：39
 班の数：5

東三階町

人口：69 人
 世帯数：33
 班の数：4

西三階町

人口：207 人
 世帯数：83
 班の数：7

※2020 年 2 月 29 日現在

高階地区の全体図② 集落内の施設やお店について

【古民家体験型ゲストハウス&カフェろくでなし】（温井町）

古民家体験型のゲストハウス。お昼はカフェも営業しています。

マスターは大阪出身の移住者。オーストラリア、アメリカ、スペイン等、海外生活30年以上の経験を持つ愉快で軽妙なトークも魅力です。

電話（0767）57-5630

【田舎のカフェいろり庵】（満仁町）

田舎のぬくもり、人のぬくもりが感じられ、

いつ来てもホッと一息つける田舎の素朴なカフェです。

電話（0767）57-2311

【障がい福祉サービス事業所ゆうの丘】（町屋町）

2019年12月に七尾市矢田町から町屋町に移転しました。

障がいを抱えた方に働く機会を提供し、

就労に必要な知識、能力の向上を目指しています。

電話（0767）58-3135

【漆沢（うるしざわ）の池】（西三階町）

農業用水の水源として作られた

能登地方で最大級のため池。

能登には長い河川がなく、古くから

ため池が活用されてきました。

2010年に農林水産省の

「ため池百選」に選定されました。

【株式会社スギヨ】（西三階町）

「カニカマ」で有名な

練り物メーカー、

スギヨの本社工場が

西三階町にあります。

【カフェカントリーロード】（盤若野町）

2018年10月に七尾市内から盤若野町に

移転しオープンした古民家カフェ。

市内外からもお客さんが集まる人気のカフェです。

電話（0767）57-5460



※その他、集落内に理容店や設備、電気工事店等もあります。

まずは、あいさつ回りから

移住してくると、まず始めにご近所さんにあいさつ回りをするのが一般的です。特に、田舎においては地域の方へのあいさつ回りはとても大切です。高階地区では、決まったルールはありませんが、次のような手順であいさつ回りをするとういでしょう。また、町会長と隣近所にはお土産を準備するのが無難です。

1 まず、自分の町の町会長を知りましょう。
近所の人に聞か、高階地区コミュニティセンター（P.15 参照）までお訪ね下さい。

2 町会長にあいさつしましょう。



3 続いて、町会長または班長と一緒に班内をまわります。



↑「上がってきまっしゃ！」つついとお茶しながら長居してしまうことも…（笑）

4 その後、町会だよりなどで紹介してくれる町もあります。

4 月に新しい仲間が増えました

この町、4 月の公民館で新入会員の歓迎会が行われ、新入会員の皆さんが活躍されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

～ 町会活動 ～

この町は、公民館で新入会員の歓迎会が行われ、新入会員の皆さんが活躍されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

6 月に新しい仲間を 2 名迎えしました

町会でもお知らせしましたが、この町でも新しい仲間 2 名を迎えました。お二人は、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

～ 町会活動 ～

この町は、公民館で新入会員の歓迎会が行われ、新入会員の皆さんが活躍されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

～ 町会活動 ～

この町は、公民館で新入会員の歓迎会が行われ、新入会員の皆さんが活躍されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

～ 町会活動 ～

この町は、公民館で新入会員の歓迎会が行われ、新入会員の皆さんが活躍されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。新入会員の皆さんは、町会活動に積極的に参加されています。

※基本はあなたの町の町会長の言うように進めれば問題ありません。
また、地域活動や行事などに参加すると、自然とあいさつを交わし、顔見知りになれるのでよいでしょう。





↑ 道路愛護の様子



↑ 草刈りの様子

地域活動ってなに？

「自分たちのことは自分たちでやろう」という
地域住民で協力して行う大切な自治活動です。
草刈りや用水路の掃除、祭りの準備や
神社の清掃など各町会で様々あります。
主に日曜日などの休日に行われることが多いです。

道路愛護：地域内の公道・農道をキレイに
かつ安全に保つための活動。
江 掘 り：用水路の掃除、泥上げ。
川 刈 り：川辺の草刈り。浅いところでは
川の中に入って草刈りをする。



各町会での主な地域活動

町屋町	草刈り (年4回)、お宮掃除 (年5回) 道路愛護・江掘り (3月)、総会 (1月)
温井町	草刈り (年3回)、川刈り (6月ごろ)、道路愛護・江掘り (3月) 神社の草刈り (年2回)、総会 (1月)、花壇の整備 (6月)
満仁町	川刈り (年2回)、道路愛護 (年1回)、江掘り (年1回) 地域の墓道掃除 (年1回)、お宮掃除 (年5回)、総会 (1月)
池崎町	草刈り (年2回)、川刈り (年2回)、道路愛護・江掘り (3月) お宮掃除 (4月・10月)、集会所の清掃 (毎月当番制)、総会 (12月)
青山町	草刈り、道路愛護、お宮掃除 (祭り1週間前の日曜日)、総会 (12月)
旭町	草刈り、道路愛護、祭り準備・掃除 集会所の掃除 (月1回、1軒ずつ持ち回り)、総会
盤若野町	草刈り (年4回ほど)、道路愛護・江掘り (3月)、花壇の整備 お宮掃除 (年4回)、河川愛護 (川辺の草刈り) 集会所の清掃 (毎月)、お寺墓道掃除 (8月)、総会 (1月)
東三階町	草刈り (年2回ほど)、江掘り (3月) お宮掃除 (各祭りの当日)、総会 (1月)
西三階町	草刈り (年6回ほど)、道路愛護・江掘り (3月)、集会所の清掃 (月1回) 花壇の整備 (5月～11月)、お宮掃除 (年3回)、総会 (1月)

町会によっては、日当が出たり、活動の後に懇親会が開かれたりもします。
また活動に道具(軍手、鎌、長靴、草刈り機など)が必要な場合もありますので、
班長や町会長に聞いておきましょう。

※事前にお知らせが届きます。強制ではありませんが、住民の一員としてできるだけ協力しましょう。



1年間でかかるお金は？ 町会費やその他のお金について

移住すると、市区町村の住民税とは別に「町会費」の支払いがあります。世帯数や運営方法によって各町会で金額や集金方法は異なりますが、どれも町会の運営や維持管理のために欠かせない大切なお金です。

※地区協力金とは
たかした地区活性化協議会（P12）の活動費として各町会で集めるお金です。町会費に含まれている町会もあります。

※神社への玉串料とは
神社に祈禱を依頼する際に「玉串」の代わりに納めるお金のことです。金額はあくまでも目安です。

	年間の合計金額と 集金の回数・時期	内訳
町屋町	年間 28,000 円程度 年に 2 回集金 (8・12 月)	町会費 16,000 円程度 集会所維持費 12,000 円 (月額 1,000 円)
温井町	年間 12,000 円程度 年に 1 回集金 (12 月) ※草刈りなどの地域活動に参加した場合、日当分が町会費から差し引かれる。 ※住んでいなくても、建物が残っている場合、町会費を払う必要がある。	町会費 7,000 円程度 神社への玉串料 5,000 円程度
満仁町	年間 28,000 円程度 ※支払方法は月ごと、半期ごと、1 年間まとめてなどさまざま。	町会費 24,000 円程度 神社への玉串料 4,000 円程度
池崎町	年間 30,000 円程度 年に 3 回集金 (1・6・9 月) ※田の地権者は、所有面積に応じてさらに追加される。	町会費 20,000 円程度 地区協力金 4,000 円程度 神社への玉串料 4,000 円程度
青山町	年間 21,000 円程度 年に 2 回集金 (8・12 月) ※住んでいなくても、建物が残っている場合、町会費を払う必要がある。	町会費 9,000 円程度 神社への玉串料 12,000 円程度
旭町	年間 21,000 円程度 年に 2 回集金 (4・12 月)	町会費 15,000 円程度 地区協力金 4,000 円程度 神社への玉串料 2,000 円程度
盤若野町	年間 19,000 円程度 年に 2 回集金 (5・10 月)	町会費 15,000 円程度 神社への玉串料 4,000 円程度
東三階町	年間 15,000 円程度 年に 2 回集金 (8・12 月) ※田の地権者は追加支払の義務がある（農耕割）。 他人の田を借りた場合も、農耕割を支払う。	町会費 15,000 円程度 神社への玉串料は祭りに参加した世帯だけが支払います。
西三階町	年間 10,000 円程度 年に 2 回集金 (8・12 月)	町会費 4,500 円程度 神社費 4,000 円程度 神社への玉串料 1,000 円程度

※移住すると
基本的にその町の自治組織（町会）に所属することになります。
町会費の支払いは義務です。

※詳しい集金方法、集金時期については
班長または町会長に相談しましょう。

役員ってなに？ 役職や任期、決め方について

高階地区では、それぞれの町が自治組織として成り立っています。各町には必ず「町会長」がいますが、町会によっては町会長の他に副町会長や役員を決めて運営しているところもあります。

都会っ子の視点

町会長のことをみんなが知っていて、町会費を払わないといけないことに、とてもびっくりした。私の町の町会長って誰なんだろう。笑

※移住してきてすぐに、町会の役員を任せられることはありませんが、町会の役員さんと積極的にコミュニケーションを取ると地域に馴染みやすくなります。

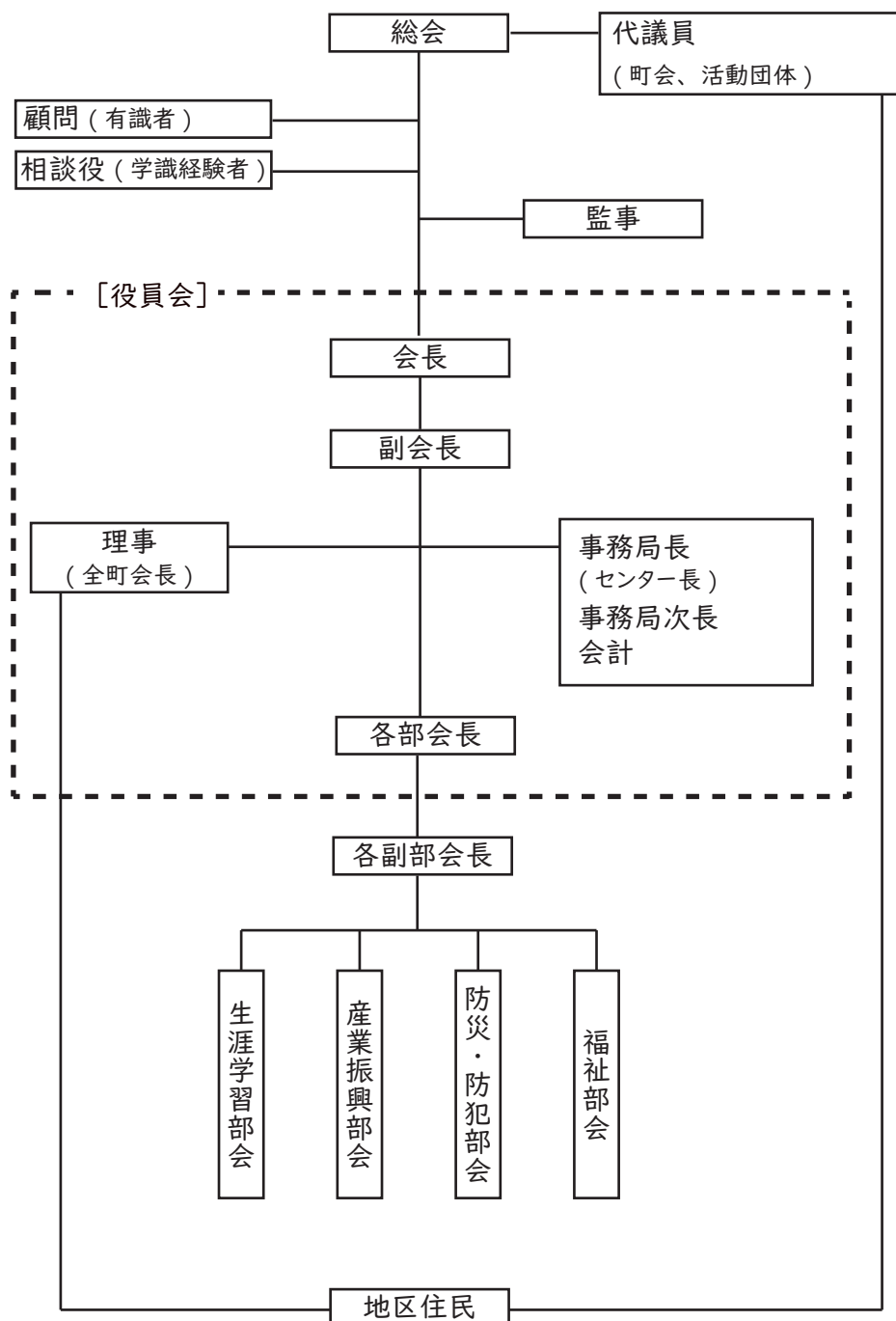
	役員	任期・決め方
町屋町	町会長（生産組合長兼務） 顧問、役員 4～6 名 班長 4 名	町会長は基本的に上から下へ年齢順、任期は 2 年間（例外あり）。 班長は 4 名で、任期は 1 年間
温井町	町会長 役員 2 名 生産組合長	定年退職している人で年齢が上の人から。 町会長の任期は特に決まっていない。 町会長の推薦で役員の 2 名を決める。
満仁町	町会長 町会長代理 2 名 班長 生産組合長	町会長は 50～60 代で順番、任期は決まっていない。 町会長代理 2 人は、前町会長と次期町会長予定者。 1 月の総会で町会長を承認する。 班長は班の中で決める。
池崎町	町会長・監事 2 名・役員 9 名 （副町会長・総務部長・会計 生活環境部長・生産組合長 産業土木部長 他）	役員は選挙（1 戸 3 票）によって決まる。 町会長は役員会で推薦し、総会で承認を得る。 班長は班の中で決める。
青山町	町会長 役員	町会長の任期は 2 年間、順番で決まる。 3 軒しかないので、6 年に 1 回回ってくる。 町会長が変われば、役員も変わる。
旭町	町会長（生産組合長兼務） 副町会長 相談役・書記 会計・監事 2 名	町会長→相談役→平というサイクルで任期は どの役職も全て 2 年間
盤若野町	町会長、生産組合長 町会長代理、評議員 2 名 班長 5 名	町会長の任期は 2 年間 任期終了後 2 年間は評議員（相談役）として残る。 評議員は投票（1 世帯 1 票） 町会長は評議員の中から選出する。
東三階町	町会長・副町会長 生産組合長・班長 会計・監事 2 名	副町会長を選挙で決め、副町会長が次の 町会長になる。 町会長の任期は 2 年間（2 年以上も可）
西三階町	町会長 役員 5 名 監事 2 名	町会長の任期は 1 期 2 年で、最大 2 期 4 年まで。 2 年に 1 回の投票（1 戸 1 票）で 票数が多い順に役職が決まっていく。

高階地区の自治組織① たかしな地区活性化協議会



高階地区でもほかの地区と同様に、少子高齢化、人口減少による担い手不足が課題となっています。より豊かな街づくりを進め、地域課題を解決していくために「自分たちのまちは自分たちでつくる、町民が主役のまちづくり」を目指して、平成26年5月「たかしな地区活性化協議会」が設立されました。

組織図



事業内容

1. 明日の地域づくりを目指した事業推進
2. 地域の産業経済の振興
3. 防災・防犯の推進と環境保全
4. 社会福祉の充実と健康増進及びスポーツの振興
5. 教育文化の振興と交流活動
6. 広報活動
7. 社会教育及び生涯学習活動

月に1回程度、
役員会を開催し地域づくりに関する
あらゆる議題に対して議論し、
地域としての方向性を決めています。



↑ 役員会の様子

高階地区の自治組織② 集落全体の組織や活動内容

高階地区には、地域自治のために住民で構成された別の組織がいくつかあり、たかしな地区活性化協議会と共同で活動しています。組織によって役割や活動内容が異なりますので、各組織の主な活動内容を紹介します。

各共同組織と主な活動内容

福祉部会

高階地区健康まちづくり推進連絡会

健康教室（保健師さんとの健康相談）
健康に関する勉強会の企画実施
健康推進活動（イベント時に健康診断ブースを設ける）など

高階地区社会福祉協議会

敬老会
地域交流会（カフェたかしな）
研修会・講演会
放課後児童クラブ
戦没者法要
高齢世帯への宅配食 など

高階地区民生委員児童委員協議会

社会福祉協議会と共同で
事業を行っています。

防災・防犯部会

高階地区防犯委員会

空き家調査（安心安全・防犯の視点から）
見守りパトロール
地域内イベント時の交通整理
子ども110番の家確認
カーブミラーの清掃・点検
ナイトパトロール
防犯ボランティアに関する講座 など



↑ 高階地区防犯委員会初出発式

産業振興部会

菜の花プロジェクト高階

菜の花の鑑賞会
菜の花米の生産・開発

営農組合

農作物の生産
※高階地区全体の営農組織は
ありません。（P.31 参照）

生涯学習部会

高階女性会

郷土料理の継承
各種行事の支援
防災訓練（炊き出し）など

高階地区連合老和会

スカットボールの練習・大会
法話の会 など

高階地区少年団体育成会

クリスマス会・お別れ会など、子供向けイベントの企画・実施 など

高階地区の自治組織③ 各町の組織

各町会においても集落運営の為に、さまざまな目的を持つ組織があります。中には活動が止まっているところもありますが主な組織を紹介します。

町屋町

さくら会（女性会）
壮年団
自衛消防隊
町屋安心ネットワーク
えぼ池振興会

温井町

営農組合
温井農村環境保全組合
生産組合
仏教婦人会

満仁町

組織はない。

池崎町

なでしこ会（女性会）
獅子舞保存会（壮年団）
子ども会
営農組合
グリーン池崎
自衛消防隊

青山町

組織はない。

旭町

壮年団

盤若野町

自衛消防隊
営農組合
獅子舞保存会壮年団
田の郷はんにゃの

東三階町

獅子舞保存会
水田基盤整備組合

西三階町

壮年団
子ども会
老和会
コスモスの会（女性会）
自衛消防隊
うるしさわ会

【主な活動例】

■女性会

会員の親睦と防災を目的に、町会の女性（年齢問わず）で構成された組織。



↑ 集会所での調理の様子

独居老人世帯への配食や、イベント時の食事の提供などを通して、災害時の炊き出し訓練を行っています。

■壮年団

男性のみで構成された町会組織。活動内容は町会によって様々ですが、主にお祭りの準備や練習、行事の運営などを行っています。

■自衛消防隊

消防団員（P30参照）と異なり、町会で構成された消防組織。有事の際の消火活動や、消防用具の点検、消防倉庫の維持管理を行っています。

※組織での活動は強制ではありませんが、お誘いを受けたら一度参加してみるのもいいでしょう。

高階地区コミュニティセンター① コミセンってなに？

【高階地区コミュニティセンター（通称…コミセン）】

コミセンは、住民が様々な目的で集う地域の大切な施設です。地域住民による自主的な街づくりを推進するため「公民館」という名称から、更に幅広い活動が可能なる「コミュニティセンター」に名称が変更されました。（※2018年度～七尾市内全地区）

- コミセンでできる事
- 印刷、コピー（有料）
 - 暮らしに関する相談
 - 貸館利用
- （事前に申請が必要です）



↑高階地区コミュニティセンター（旧高階小学校）



↑多目的室



↑体育館



↑会議室

多目的室や体育館、会議室を活用して地区成人式や敬老会などの行事を行っています。また各種サークル活動（P16.17 参照）の拠点としても利用しています。

コミセンは高階地区の自治組織である、たかしな地区活性協議会（P12 参照）が指定管理者となり管理しています。（令和2年度から）暮らしに関する困りごとや相談ごとがありましたらお気軽に事務室へお越しください。

※指定管理者（していかんりしゃ）とは、地方公共団体が、公の施設の管理を行わせるために、期間を定めて指定する団体のこと。



高階地区コミュニティセンター
〒926-0836
七尾市町屋町ホ部 55 番地
電話 (0767)57-3239



↑講師をお招きし、笑いヨガを行ったときの様子



↑暮らしに関する悩み事も相談できます



↑お茶を飲みながら簡単なゲームやおしゃべりを楽します

世代に関係なく気軽に集まり交流する場として2018年12月からコミセンにて毎月第二木曜日に「カフェたかしな」を開催しています。家から出て頭や身体を動かし、交流をすることで認知症の予防や健康増進を図っています。おしゃべりがしたい！友達を作りたい！どなたでも気軽に参加できますので、是非地域との交流の機会として参加してみてください。ゲストを招いての、楽しい企画もありますので毎月の開催をお楽しみに！

月に一度の集いの場
「カフェたかしな」



SPRING

5月

体育レクリエーション大会
(運動会)



4月

お花見ウォーキング



3月

特に行事は無し



SUMMER

8月

高階まつり
(夏祭り)



7月

高階地区ソフトボール大会
高階地区戦没者慰霊追悼法要
七尾港まつり



6月

高階地区敬老会



年間を通して地域住民が交流をする様々な行事が、コミュニティセンターを中心に行われています。
「高階コミセンだより」が毎月発行され、皆様のご家庭へ配布されますのでその月の行事を確認することができます。

高階地区コミュニティセンター② サークル活動・主な年間行事について

サークル・教室名	活動内容	活動日・時間・場所
蛍清会 (剣詩舞)	扇子で踊る詩舞をしています。 扇子の使い方が難しく、なかなか思うようにはできませんが、楽しく練習しています。	毎週月曜日 9:30 ~ 多目的室
和太鼓 心~ shin ~	メンバー全員が子育て真っ最中。年に数回イベントなどで演奏しています。毎年新しいことに挑戦し、切磋琢磨しながら頑張っています。	毎週土曜日 19:30 ~ サンビーム日和が丘
高階かぼちゃ友の会	高階名物ジャンボかぼちゃを栽培しています。 3月に苗づくり、5月に苗を希望者に配布しています。 高階まつりで重量当てクイズをしたり、ハロウィンの時期には様々な場所に展示しています。	随時
高階ゴルフ	4月、10月にゴルフコンペを開催。 コンペの後はコミセンで懇親会をしています。	年2回ほど 和倉ゴルフクラブ等
ほがらか三味線	三味線が好き。たくさん弾けるようになりたい。 との思いから、先生の指導のもと、民謡、童謡など様々な曲を楽しく練習しています。	毎週火曜日 19:30 ~ 多目的室
高階テニス教室	週に一度初心者向けの硬式テニスのレッスンをしています。	毎週水曜日 10:00 ~ 体育館
高階蛍翔会 (剣詩舞)	平成30年2月に結成した新しいサークルです。 メンバーは初心者で、扇子の持ち方や、足の運び方等を細かく丁寧に指導していただき、楽しく練習しています。	毎週木曜日 19:30 ~ 多目的室
高階ソフトバレーボールクラブ	七尾SVCの皆さんと合同で練習しています。 最高成績は北信越ブロックで6位。北陸中日新聞杯では優勝の経験もあり、県内では有数の実力です。	毎週土曜日 19:30 ~ 体育館

※2020年3月31日現在

この他、月に1度の集いの場
「カフェたかしな」を
開催しています。
(P.15 参照)

高階コミセンだより

高階地区コミュニティセンター 9月の行事予定

日	時	場	内容
1	10:00	多目的室	お茶の会
2	10:00	多目的室	お茶の会
3	10:00	多目的室	お茶の会
4	10:00	多目的室	お茶の会
5	10:00	多目的室	お茶の会
6	10:00	多目的室	お茶の会
7	10:00	多目的室	お茶の会
8	10:00	多目的室	お茶の会
9	10:00	多目的室	お茶の会
10	10:00	多目的室	お茶の会
11	10:00	多目的室	お茶の会
12	10:00	多目的室	お茶の会
13	10:00	多目的室	お茶の会
14	10:00	多目的室	お茶の会
15	10:00	多目的室	お茶の会
16	10:00	多目的室	お茶の会
17	10:00	多目的室	お茶の会
18	10:00	多目的室	お茶の会
19	10:00	多目的室	お茶の会
20	10:00	多目的室	お茶の会
21	10:00	多目的室	お茶の会
22	10:00	多目的室	お茶の会
23	10:00	多目的室	お茶の会
24	10:00	多目的室	お茶の会
25	10:00	多目的室	お茶の会
26	10:00	多目的室	お茶の会
27	10:00	多目的室	お茶の会
28	10:00	多目的室	お茶の会
29	10:00	多目的室	お茶の会
30	10:00	多目的室	お茶の会

各イベントの様子はHPでもご覧いただけます。

『高階コミセン』で検索！



AUTUMN

11月

ふれあい交流会
高階くれない太鼓交流会



10月

グラウンドゴルフ大会



9月

特に行事は無し

WINTER

2月

男の料理教室
高階地区ボウリング大会



1月

新年互礼会
高階地区新成人を励ます会



12月

もちつき大会
門松作り、蓬莱作り
クリスマス会



■サークル活動一覧 活動内容と活動日など

サークル・教室名	活動内容	活動日・時間・場所
お茶の会	お茶の作法を学んでいます。	第3木曜日 19:30 ~ 和室
高階くれない太鼓	女性だけのグループで、福祉施設への慰問やイベントなどで演奏しています。 青山彩光苑で太鼓教室を行い(月に1回)、入居者と交流しています。	第1土曜日 17:00 ~ 第2週~ 毎週金曜日 19:30 ~ 多目的室
高階 グラウンドゴルフ愛好会	グラウンドゴルフを通して、みんなで楽しく交流しています。 月に1回月例会大会を開催し、30名ほどが集まります。	毎週土、日曜日 13:00 ~ 運動場
生花教室	楽しく生け花のお稽古をしています。	第2, 4水曜日 19:30 ~ 会議室
高階フットサルクラブ	年に数回行われる大会に向けて、軽くフットサルを楽しんでいます。	毎週金曜日 20:00 ~ 体育館
蛸扇会(剣詩舞)	踊りを通して日本の文化や歴史を学びます。 地域のイベントに出演したり、福祉施設等への慰問もしています。	毎週水曜日 19:30 ~ 多目的室
大正琴 (すみれ、すずらん)	大正琴という楽器で、童謡、流行歌、クラシック、邦楽等いろいろなジャンルの曲を楽しんでいます。	すみれ 第2, 4金曜日 13:00 ~ すずらん 第2, 4金曜日 14:30 ~ 多目的室
着付け教室	着物の良さ、文化を広めるため、自分で着付けができ、人にも着せることができるように、勉強しています。	第1, 3土曜日 20:00 ~ 多目的室
書道教室	月に1回、先生から指導を受けています。 年に1回コミセンに展示し、6名のメンバーで切磋琢磨しています。	第2 金曜日 10:00 ~ 会議室



お祭りって？ 能登地方に根付く祭りの文化

日本には、同じ集落に住む人々が共同で氏神を祀る文化があります。共同体のつながりを大切に暮らす田舎の集落において、神様を祀る祭りは最も重要なことの一つです。特に七尾市のある能登地方ではかけがえのない年中行事として祭りの文化が今も根強く残っています。



↑ 藤原比古神社（西三階町）高階地区の総社

神社とは…

地域を守る神様が祀られているところです。

日本においては、個人の信仰に関わらずそこに住んだら、その地域の氏子となるのが一般的です。

お祭りには…

- ①住民みんなが参加して、神輿を担いで町内を回るもの（秋祭り）
 - ②町会役員さんなど数名だけでお参りするもの（祈年祭や新嘗祭など）
- 2種類があります。

お神輿（盤若野町）↓



獅子舞の様子（池崎町）↓



最大のお祭りが秋祭り

地域住民の中には祭りの時にしか顔を合わせない人もいますので祭りを通して、地域のコミュニティが保たれています。

都会っ子の視点

能登はお祭りがほんとに多い！
小さな町でも立派な神社があっ
てお金や野菜、米、酒などを神様
にお供えするなんて知らなかった！

移住者の声

秋祭りの一か月前から獅子舞を練習
して本番で頭を振らせて頂きました。
大変でしたが、祭を通して地元の方
とも打ち解けて、やっと地域住民の
一員になった感じがしました！



↑ 秋祭りの獅子舞（池崎町）



祭りの特徴

各町のお祭り 各町の日程や特徴について

町屋町



住吉神社
すみよし

2月20日	祈年祭
4月15日	春祭り
6月20日	納涼祭
10月15日	秋祭り
12月7日	新嘗祭

- ☐ 日にちは決まっている。曜日によって変更しない。
- ☐ 秋祭りは神主、御神輿、獅子舞が出て、10軒ほどの招待宅を回る。
- ☐ 秋祭りの後のくじ引きで来年の宮当番を神主が決める。
- ☐ 春当番は祈年祭と春祭り、秋当番は秋祭りと新嘗祭を担当する。
- ☐ 壮年団中心に、秋祭りの2週間程前から獅子舞の練習がある。

温井町



火宮神社
ひのみや

1月1日	新年祭
3月15日	祈年祭
4月12日	春祭り
9月12日	秋祭り
11月23日	新嘗祭

- ☐ 日にちは決まっている。曜日によって変更しない。
- ☐ 神主のくじ引きで、祭りの時の宮当番を決める。
- ☐ 順番で宮総代を決め、それぞれ1年で交代する。
- ☐ 宮総代は各家庭から、米1升と1,000円を集める。
- ☐ 祭りのための練習は特にない。

満仁町



八幡神社
やはた

2月	祈年祭
4月18日	春祭り
8月18日	慰霊祭
	観音祭
10月18日	秋祭り
12月	新嘗祭

- ☐ 春・秋祭りはそれぞれ当番(2世帯)があり、秋祭りの際にくじ引きで来年度の当番を決める。
- ☐ 春・秋祭りはみんなで食事をする。

池崎町



日宮神社
ひのみや

2月22日	祈年祭
4月5日	春の例祭
6月18日	観音祭
7月7日	白山祭
10月7日	秋の例祭
12月6日	新嘗祭

- ☐ 秋祭りは神輿と獅子舞が出る。
- ☐ 獅子舞は町会長や班長など、神輿の招待宅で舞い、一つの招待宅で3演目ほど舞わし、7,8ヶ所のお宅を回る。
- ☐ 獅子舞を招待する家は、随行や舞手に飲食のおもてなしをする。
- ☐ その他、任意で小祭り500円×4回、春秋祭り1,000円×2回を町会費とは別に払う。(玉串料)
- ☐ 獅子舞保存会(壮年団)が伝統を継承し、小学生から獅子舞を教える。秋祭りでは、約1か月間練習をする。

青山町



立山神社
たてやま

4月3日	春祭り
7月22日	夏の大祭り
11月22日	秋祭り
1月1日	元旦祭り

- ☐ 日にちは決まっている。曜日によって変更しない。
- ☐ 祭りでは、鯛・昆布・スルメ・オードブルを用意し、町会長が氏子代表となり、全てを準備する。月初めに各家庭へお祭りの案内を出す。祭りのための練習は特にない。

祭りの特徴

旭町 旭神明神社

5月22日 開拓入植記念日
10月1日 秋祭り

- ☐ 日にちは決まっている。曜日によって変更しない。
- ☐ 御神輿や、獅子舞はなく、どちらのお祭りも宮参りをして、みんなで1杯飲む程度。
- ☐ 祭りのための練習は特にない。

盤若野町 若宮八幡神社

2月19日 祈年祭
4月17日 春祭り
9月29日 秋祭り
12月4日 新嘗祭

- ☐ 秋祭りでは神輿と獅子舞が町内を回る。
- ☐ 春・秋祭りの当番を指名する。
祭り終了後、当番宅で宮司と祭事を祝う。
- ☐ 事前に配られた封筒(神饌料)に原則として500円以上入れて、祭りの日に持って行く。
- ☐ 壮年団の声掛けで集まり、1週間程前から獅子舞の練習がある。

東三階町 伊井諾神社

3月11日 祈年祭
4月8日 春祭り
8月20日 国造山祭
8月25日 地蔵祭り(寺祭)
10月2日 秋祭り
12月8日 新嘗祭

- ☐ 春と秋に獅子舞をするが、町内を回るのは秋のみ。
- ☐ 秋祭りでは30代の男性が獅子舞をして、それ以上の人は神輿を担ぐ。小学生はお囃子をする。
- ☐ 宮の掃除当番があり、家の並び順で回ってくる。
- ☐ 秋祭りの10日程前から、獅子舞保存会管理のもと、獅子舞とお囃子の練習がある。

西三階町 藤原比古神社

1月1日 新年祭
2月21日 祈年祭
4月16日 春祭り
7月15日 例祭・慰霊祭
8月27日 諏訪祭
9月17日 八幡祭
9月23日 秋祭り
10月14日 水上祭
11月29日 新嘗祭
12月31日 除夜祭

- ☐ 日にちは決まっている。曜日によって変更しない。
- ☐ 春祭りと八幡祭は宮に参る程度。秋祭りは獅子舞をする。
- ☐ 神主のくじ引きで祭当番が決まる。
- ☐ 秋祭りでは、同じ班で招待がある家に米2升と5,000円を持っていく。祈年祭では全戸から500円を集める。
- ☐ 2月・7月・11月の祭りでは担当の班が、その時期に採れる野菜を集める。秋祭りの3週間程前から壮年団の声掛けで獅子舞や子どもの天狗踊りの練習がある。



↑ 天狗 (池崎町)

↑ 秋祭りの獅子舞 (盤若野町)

仲良くなるというこいいっぱい

高階地区に移住した人たちは、「とりあえず何でも積極的に参加して、地域に関わっていくことが大切。」と口をそろえて言います。そうして地域の人と仲良くなると、いいことがたくさんあるようです。

まずは自分からオープンになることが大切です。特に地域の奥様方とコミュニケーションを取ると畑のやり方を教えてくれたり、散歩をしていると、お茶に呼ばれたり、帰宅したら玄関に野菜が置いてあるなんてことも多々あります。

そんなときは、なんでもありがたくいただきます。

でも、いただくばかりではなく、もらった野菜で何か作ってお返ししたり、お家に招かれたら、手土産を持って行ったり、電話を入れたり、お手紙を書いたりするのもいいですね。

「そんな気をつかわなくてもいいのに。」

そう言われるかもしれませんが、どれだけ親しくなっても、当たり前だと思わずに感謝の気持ちを伝えることが何よりも大切です。

そんな人付き合いを大切にする

田舎暮らしだからこそ、

人との出会いが財産ですよ。



ヒアリング調査にご協力頂いた 高階に移住したみなさん



中丸さんご夫婦
アメリカから移住



西野さんご夫婦
大阪府から移住



森本さん
オーストラリアから移住



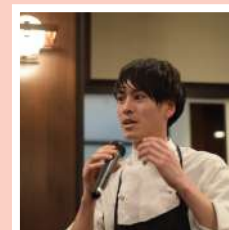
大和さん
東京都から移住



任田さんご夫婦
東京都から移住



玉置さん
岡山県から移住



吉澤さん
金沢市から移住



月尾さん
白山市から移住



衣川さんご夫婦
埼玉県から移住



齊藤さん
埼玉県から移住



小川さん
東京都から移住



箭原さん
富山県から移住

高階地区に住むには？ 住居について

高階地区に移住するとなれば、借りるにしろ、買うにしろ、暮らしの基盤である住まい探しをすることになります。

【マンション等】

高階地区には、マンションやアパートはありません。住むためには、空き家を借りる、買うもしくは新居を建てる必要があります。

【空き家バンク】

七尾市は、市内の空き家情報を集めて、空き家の利用を希望する人へ情報提供をする「空き家バンク」の事業を行っています。

【住まいに関する助成制度】

・住宅取得補助金

県外から転入し、1戸建て住宅を新築、中古住宅を購入した人に、費用の50%（最大100万円）を補助。
※中古住宅の購入は、空き家バンクに登録された住宅に限ります。

・住宅家賃補助金

県外から転入し、民間賃貸住宅に入居した人に、月額家賃を最大3年間補助。

単身者は5千円、夫婦は1万円。

※加算 転入した年（4月2日時点）の15歳未満の子ども

一人につき5千円が加算されます。

／なおで暮らす人を応援します！／



七尾市商工観光課（商エグループ）

電話 (0767)53 - 8565

【田舎暮らしを体験！】

温井町にある古民家体験型ゲストハウス&カフェろくでなし。（P7参照）昼間のカフェには地域内外の方が集まり、各地域の紹介を聞いたり、移住者であるマスターにも気軽に相談ができます。七尾での田舎暮らしを体験してみたいかがですか。

期間…1泊2日



高階地区コミュニティセンター

担当…任田（とうだ）まで

電話（0767）5713239

※移住検討者用の特別プランもありますので、お気軽にご相談ください。



↑ゲストハウス&カフェろくでなし

まずは相談を！

田舎には、空き家自体は多くありますが、大きな改修が必要な家や家主が家を貸す意思がない、もしくは家主と連絡がつかずに放置されている空き家もあります。また地元の人しか把握していない空き家もありますので、空き家バンクだけでなく、気になる地域があれば実際に地域に足を運んで、まずは相談しに行くといいでしょう。「この人に来てほしい！」と思ってもらえれば、きっと物件が見つかっていきますよ。

買い物はどこですの？ 最寄りのスーパーやホームセンターなど

高階地区内に商店はありませんが、食料品や日用品が買えるお店は、意外と近くにそろっています。

【高階地区の方がよく利用する主なお店】

- スーパー** ぴゅあロフティ
どんたく アスティ店
ダイヤス
- ホームセンター** ヤマキシ 田鶴浜店
カーマ 七尾店
ロッキー 七尾店
- コンビニ** ファミリーマート(白馬)
ファミリーマート(国分)
ファミリーマート(細口)
ファミリーマート(まとは田鶴浜)

いなかの小ネタ

「あれー！とんかつ作ろうと思ったのに、パン粉買い忘れたー！」
そんな時、ダメ元でご近所さんに聞いてみたらすぐに分けてくれました。
「買い物の利便性も大事だけど、こいう助け合いも大切だなあ。」



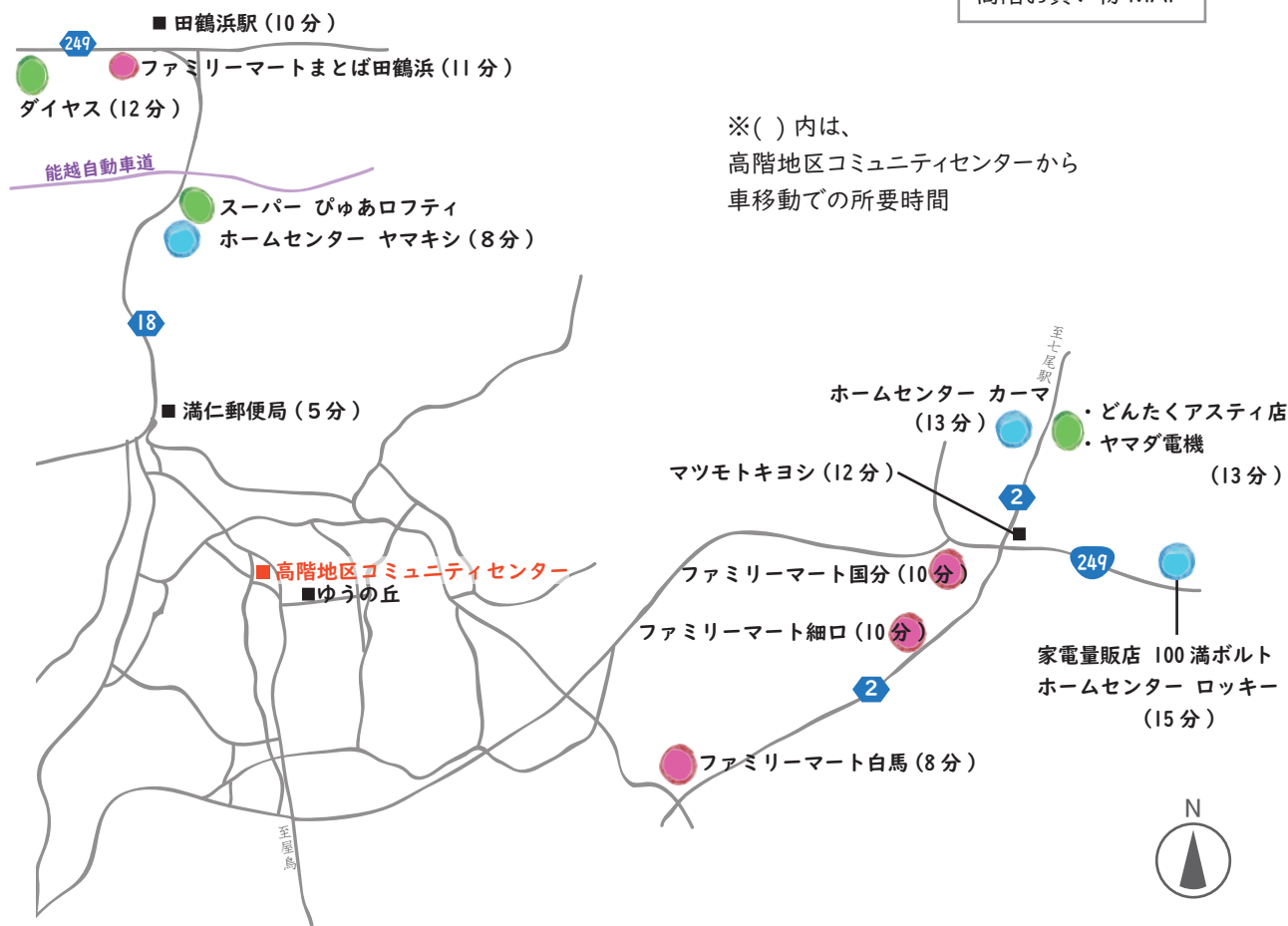
↑七尾市内に6店舗あるスーパーどんたく。
(写真はアスティ店)
近くには家電量販店やホームセンターもあります。



↑田鶴浜にあるぴゅあロフティとヤマキシ。
同じ場所に精米所やコインランドリーもあるので便利です。



高階お買い物 MAP



車は、田舎暮らしの「必須アイテム」と言う人も。高階地区に住む人のほとんどが車を持っています。

【バス】

高階地区から七尾市街地へはバスを利用します。

本数は限られていますので、出かける前に確認しましょう。

- ・ なのおコミュニティバス 「ぐるっと7」

1日4本、毎日運行

運賃：370円（高階地区内から七尾駅前まで）

- ・ 北鉄能登バス

1日2～5本（七尾駅行き）、毎日運行

運賃：360～420円（高階地区内から七尾駅前まで）

いなかの小ネタ

バスを頻繁に利用すると、運転手さんと顔見知りになることも。バス停ではないのに家の前で停まってくれるのは田舎ならではです。運賃は乗った手前のバス停分からですけどね。笑

フリー乗車区間

バスの停留所以外でも安全な場所であれば任意の位置でバスに乗降できる区間のことです。

なのおコミュニティバス「ぐるっと7」は高階地区の一部がフリー乗降区間。北鉄能登バスは、高階地区全域がフリー乗降区間になっています。



↑ぐるっと7のバス停（池崎町）



↑七尾駅前のバスロータリー

【タクシー】

- 料金 -

高階地区内から七尾駅前まで

（約8.5km）だいたい3,000円前後です。

※深夜料金は1割増し。

- 七尾市内の主なタクシー会社 -

(0120)033-011 □ 石川交通七尾営業所

(0120)588-018 □ マリン交通

(0120)373-710 □ みなと観光タクシー（株）

(0767)68-3532 □ 田鶴浜タクシー

【電車】

金沢までは電車で1時間半ほどです。

JRの最終駅は七尾市の「和倉温泉駅」で、

穴水町の「穴水駅」までは「のと鉄道」が運行しています。

七尾

JR 七尾線 約70分 〈降車不要〉 IR いしかわ鉄道 約15分

津幡

金沢

特急（能登かがり火号、花嫁のれん号、サンダーバード号）約60分

運賃：1,230円
1～3本/時

運賃：2,620円
5～7本/日

「のと鉄道」は、七尾湾に沿って走るローカル鉄道で、車窓からは緑の田園や波静かな七尾湾が眺められます。観光列車「のと里山里海号」も運行しています。



のと鉄道観光列車予約センター

電話 (0768)52-2300



ライフライン① 上下水道

蛇口をひねれば、キレイな飲み水がでます。トイレの水もちゃんと流れます。

【上水道】

七尾市は、上下水道料金の徴収や検針、窓口業務などを民間企業へ委託しています。

水道の使用開始、中止の申し込みや水道料金の納付相談などは



ミナ・クル（七尾駅前）2階の「上下水道料金お客様相談センター」までお問合せ下さい。

電話（0767）53-8431

【下水道】

高階地区は「農業集落排水区域」に指定されており、地区内ほとんどの住宅地に、下水道が通っています。

下水道への接続は原則義務ですが、

合併浄化槽の設備を家庭で設置している世帯もあるため、

下水道の普及率は8割程度（七尾市全体は67%）です。

住まいの場所や条件によっては、

下水道の接続や合併浄化槽の設置に

補助金が出る場合もありますので、住居の下水道状況を確認し

下水道整備を行いましょう。



七尾市上下水道課 下水道管理グループ
電話（0767）53-1972



↑高階地区の下水処理場「たかしなクリーンセンター」（池崎町）



全戸配布・回覧板

「全戸配布（全てのお宅に配布）」と「回覧板」を活用した情報伝達システムがあります。



高階地区では、主に

- ①町会からのお知らせ（地域活動や、行事、集金など）
- ②コミュニティセンターからのお知らせ（コミセンだより）
- ③七尾市からのお知らせ（広報誌など）

3つの情報が全戸配布、もしくは回覧板として各世帯に配布されます。

回覧板は町会長→班長→班員という順で回ってきますので、速やかに次のお宅に回すようにしましょう。

回覧板に入れる情報や頻度は町会によってさまざまです。

また、回覧板が止まってしまう可能性があるため、旅行や出張等で長期間家を不在にする際は、必ず班長さんに伝えるようにしましょう。



広報誌（広報ななお）

七尾市の主な広報誌は「七尾ごころ」です。原則毎月5日に発行される月刊誌で、七尾市の各ご家庭へ全戸配布されます。市内で活躍する方の特集や、市内、近隣市町村でのイベント案内、休日医療や、各種相談窓口などが記載されています。

表紙の写真に採用されれば、あなたも一躍有名人に？



ケーブルテレビ / インターネット



ケーブルテレビななおの「ニコニコちゃんねる」は、市からのお知らせや暮らしの情報を発信する七尾市のローカルテレビ番組です。（Ch：11）

ニコニコちゃんねるの月額料金は1,100円～（回線引込工事が必要な場合3万円）

インターネット回線は月額4,774円～（回線引込工事が必要な場合3万円、テレビとの同時加入で5万円）

また、ローカルラジオ番組「ラジオななお（FM：76.4MHz）」も放送しています。

緊急防災情報告知システム

市民に有事情報や避難勧告などの緊急防災情報をサイレンまたは音声でお知らせするものです。

屋外スピーカーは、平成30年4月1日現在、市内に247カ所あります。

【受信する緊急防災情報】

- ・弾道ミサイル・テロなどの有事情報
- ・緊急地震速報（予想震度4以上）
- ・大津波・津波警報、津波注意報
- ・避難情報：避難準備・高齢者等避難開始、避難勧告、避難指示（緊急）
- ・災害発生時の市内の状況



携帯電話 / Wi-Fi 電波



高階地区の携帯電波エリアは「LTE」エリアです。

最も電波が強いLTEエリア（PREMIUM4G）の一つランクの低いエリアになりますが、

4G電波は入りますので電話、メール、SNS、動画等はストレスなく利用できます。

田舎であっても情報弱者になることはありませんのでご安心ください。

また、Wi-Fiの提供エリアは「WiMAX2+」エリアで、「WiMAX」での通信は難しい状況のようです。

（詳しくは電気通信事業者へお訪ねください。）

高階地区の種類別ごみ収集日 ※分別ルールを守らないごみは収集されません!

燃えるごみ	埋立てごみ	(かさ、陶磁器類、ガラス製品など)	
週2回 毎火・金曜日	3週に1回 金曜日		
リサイクルごみ		■古紙等 (古紙、段ボール、アルミ缶、ペットボトル) ■空きびん・乾電池等	
4週に1回 水曜日			3週に1回 金曜日
■金物類 (金属製品、スチール缶)		■小型家電 (生活機器、通信機器、調理機器等)	
3週に1回 金曜日	※ただし4回に1回は 小型家電の日になります。	12週に1回 金曜日	
 詳しいごみの出し方は 家庭ごみに関するお問合せ 七尾市環境課 (0767)53-8421 ・家庭ごみ収集カレンダー ・家庭ごみの分け方・出し方 保存版をご確認下さい。 (七尾市役所で配布、もしくは市役所HPからダウンロード可能)			



ごみはどうやって出すの?
 ごみはきちんと分別し、決められた日、
 決められた場所に出しましょう。



【ごみステーション】
(日常利用はココ)



各町にいくつかの「ごみステーション」があります。町内の班によって、利用できるごみステーションは異なります。ごみは決められた時間(朝8:30)までに、しっかり分別してここに出しましょう。また各町で、清掃などをする「ごみ当番」があり順番に回って来るところが多いです。

【資源回収】
(資源ごみイベント)



年に数回、軽トラで町会を回り資源回収をします。ここで集められた資源を換金し、たかした地区活性化協議会(P12参照)の貴重な運営費に充てています。

【もってきまっし】
(資源ごみ回収ステーション)



田鶴浜のヤマキシ(P23参照)には、ペットボトル、空き缶、段ボール等のリサイクルステーションもあります。しっかり分別して利用しましょう。

ごみ収集袋は有料です。

スーパーやホームセンターで買うことができます。

大(40L): 60円 / 枚
 中(20L): 45円 / 枚
 小(10L): 30円 / 枚



「いなかの小ネタ」
 「ゴミにも名前が書いてある」
 マナーの悪いゴミの出し方をすると
 誰が出したもののなのか、
 見れば大体わかるそうです。
 マナー違反はすぐにばれるので、
 きちんとルールを守って
 みなさんに迷惑がかからないように
 気を付けましょう。
 (実際にゴミに名前が書いてある訳
 ではありません。笑)

災害時の対応

地震、台風などさまざまな災害が起こる日本。
高階地区では、もし災害が起きた時、どうしたらよいのでしょうか。

ルール

災害時に自宅から避難するとき、安全な状態の家には玄関に「無事です」の黄色の旗Vをかけておきましょう。
避難をして無事であることを周知できます。
※高階地区全体に配布されています。



↑「無事です」の黄色い旗。玄関の目立つところに掛けておきましょう。



↑消防水そうは消火用の水をためておく場所です。泳いだり、ごみを捨ててはいけません。

避難所

高階地区では、
ハ高階地区コミュニティセンターV
が指定避難場所になっています。
集会所を避難所に指定している
町会もありますので事前に確認
しておきましょう。



↑指定避難場所の高階地区コミュニティセンター

情報発信

非常時は、七尾市が
・屋外放送
・防災ラジオ
・ケーブルテレビななお
・インフォメールななお（登録制）
などから防災情報を発信します。
また、市のホームページにある
ハザードマップや、転入時に配布される
防災リーフレットも活用しましょう。



防災倉庫

高階地区には、
町屋、盤若野、
池崎の3か所に
防災倉庫が
あります。



↑防災倉庫（池崎町）

* 近年起こった災害 *

能登半島地震

平成19年3月25日
七尾市で最大震度6強

震源を中心に家屋倒壊・道路崩落や、電気・ガス・水道などのライフラインの寸断が発生し、震源地に近い沿岸部や富山県の氷見漁港などでも液状化現象が発生した。

大雨による水害

平成30年8月27日～9月1日
七尾市で最大1時間降水量58.0mm

県内では2万人以上に「避難指示」が発令され、高階地区では地区内を流れる二宮川で氾濫の恐れがある為「避難勧告」が発令された。

救急のこと

七尾市は人口当たりの、病院数・病床数が、全国平均の約2倍あり、医療体制は安心です。

【七尾市の救急指定病院】

恵寿総合病院

七尾市富岡町94

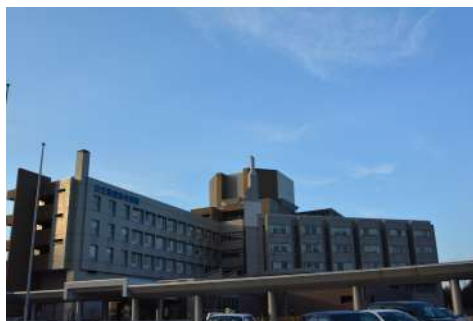
電話：(0767)52 - 3211



公立能登総合病院

七尾市藤橋町ア部6-4

電話：(0767)52 - 6611



【七尾市の国立病院】

国立病院機構七尾病院

七尾市松百町八部3-1

電話：(0767)53 - 1890



雪かき

石川県は日本で最も年間の降水量が多い県です。また、冬場は積雪があり、大雪（30 cm以上の積雪）となる年もあります。除雪道具は各家庭で必ず準備しましょう。

【平成 30 年北陸豪雪】

平成30年1月～2月にかけて、50年に一度と言われる大雪が、北陸地方を襲いました。七尾市内でも45cm程度の積雪を記録し、広範囲での交通マヒや、事故が起こりました。



↑ 積雪時の様子（池崎町）

【除雪について】

「公道」は石川県及び七尾市が管轄で、除雪車が入り除雪をします。「私道」や「集会所の駐車場」「歩道」などは地域住民で除雪する必要があります。ご近所さんや班で協力して雪かきをします。

【除雪道具】

① ママさんダンプ



② 穴あきスコップ



③ スノーブラシ（車用）



その他防寒具や、長靴等は必ず用意しておきましょう。全てホームセンターで購入できます。



消防団について

【消防団とは】

常勤の消防職員（いわゆる消防士）とは異なり、火災や自然災害発生時に自宅や職場から現場へ駆けつけ、その地域での経験を活かした消火活動・救助活動を行う地域住民で構成された団体です。

【高階分団】

地区ごとに「分団（ぶんだん）」があります。七尾市内では15の分団があり、高階地区は「高階分団」と言います。主に高階地区と隣の徳田地区で火災等の有事が起きた場合、出動します。



↑高階分団の消防倉庫（高階地区コミュニティセンター前）

【出動】

火災、台風、集中豪雨、地震などの災害が発生すると、「七尾鹿島消防本部」より協力要請のメールが団員に送信されます。高階分団では、その際に消防倉庫に3人以上団員が集まった場合、ポンプ車を発進させ出動します。団員であっても、出動は「義務」ではありません。仕事を休んでも出動する必要はなく、消防団員はあくまでも任意での出動となります。

【定期監査（通称…ていかん）】

月に1回、消防倉庫からポンプ車を七尾鹿島消防本部まで走らせ、ポンプ車両の性能や用具の欠陥を検査します。

※主に第二土曜日8時～約1時間

【年間のスケジュール】

1月 出初式・新年会
3月 春の防衛訓練
7月 消防団連合訓練大会・慰労会
11月 秋の防衛訓練

【訓練】

毎年7月頃に行われる「消防団連合訓練大会」に向けて、各分団でポンプ車操法の練習が始まります。分団によって練習の頻度や期間は異なりますが、高階分団の場合大会の約1か月前から、毎週月～土曜日 午前6時～7時（日祝休み）のべ20日程度練習を行います。（年によって変動あり）



団員の声

練習時期の1か月間は、朝早くてもかなりしんどいけど、活動を通して地域の若い世代の方々と交流ができました。また、新年会や慰労会などにも参加でき、仲間がたくさんできるのが何よりの魅力です。



↑出動時の様子

←連合訓練大会の様子。

ポンプ車操法、団体行動などで競います。勝ち進むと県大会、全国大会もあります。

田畑について

高階地区の主な農産物は、お米です。全国的に農業従事者は減少していますが、高階地区でも同様に、農業における担い手不足が直近の地域課題となっています。

現在、地区全体を統括する営農組織はなく、各町の個人・営農組織が水田を管理しており、運営方法もそれぞれ異なります。

【高階地区の営農組織】

営農組合は3つあります。

また、営農組合がない町では、個人で農業を営んでいます。

【農事組合法人温井営農組合】

代表：酒井稔さん

町屋町

温井町

満仁町

【農事組合法人池崎営農組合】【農事組合法人はんにゃの】

代表：中根正一さん

池崎町

代表：木元助次さん

盤若野町

個人で管理（営農組織はない）

旭町

青山町

東三階町

西三階町

まずは相談を！

農業の未経験者にとって、複雑な制度を理解するのはとても難しいことです。細かいルールもありますので、分からないことは営農組合等の代表や、町会長または生産組合長に相談しましょう。農業をしたい！という方は大歓迎なので、きっと丁寧に教えてくれます。

【大型圃場（ほじょう）整備】

いくつかの小さな田んぼを区画整理し、ひとつの大きな田んぼになるように用排水路、農道を整備し、労働生産性の向上を図る国または県の公共事業。高階地区内の田んぼも圃場整備によりほぼ大型化されています。



↑ 大型機での田植えの様子



↑ 圃場整備中の田んぼ(満仁町)

子どもがいたら① 産前のこと

産科・婦人科

高階地区からは
どの病院へも車で
だいたい10分〜20分で
行くことができます。

- ・ 桑原母と子クリニック
- ・ 山田産婦人科医院
- ・ 恵寿総合病院
- ・ 公立能登総合病院
- ・ 恵寿ローレルクリニック

妊娠届・母子健康手帳

医療機関にて発行された妊娠届書を
提出すると、妊娠中から母と子の
健康状況を記録する

「母子健康手帳（親子健康手帳）」
が配布されます。

妊婦一般健康診査

母子健康手帳交付時に
「母子保健のしおり」
を配布します。

医療機関での妊婦診査（14回）
産婦健診、乳児健診が
無料で受けられます。

妊婦歯科健康診査

母子手帳とあわせて
交付される受診票を使って、
市内の指定歯科医療機関で
歯科健康診査が無料で受けられます。

妊婦訪問・相談

出産・育児に関する不安や
健診データ等が気になる方には
保健師が個別にサポートします。

パパママ教室

妊娠18週〜33週頃の妊婦さんと
家族を対象に、妊娠中の体のことや
出産後の赤ちゃんとの生活について
学ぶ教室を行っています。



七尾市健康推進課

電話（0767）53-3624

マイ保育園登録事業

妊婦や子どもをもつママ等が身近な
保育園、こども園に登録することで、
出産前から子どもが3歳ぐらいに
なるまで、保育士等から継続的に
支援を受けることができます。

- ・ 施設見学や育児体験
- ・ 育児相談や育児教室
- ・ 一時保育サービス



七尾市子育て支援課

電話（0767）53-8419

特定不妊治療費の助成

特定不妊治療を受けている夫婦に対して、
治療に必要な費用の一部を
助成しています。



七尾市健康推進課

電話（0767）53-3624

子どもがいたら② 生まれてから就園まで

赤ちゃん訪問

赤ちゃんが生後2カ月前後に、保健師等が家庭へ訪問します。

赤ちゃんの発達・発育状況やママの健康についてなど気軽に相談できます。

ほかにも、「乳幼児訪問・電話相談」

「乳幼児・産婦健康検査」などがあります。



七尾市健康推進課

電話(0767)53-3624

すくすく相談

妊娠中から就学前の子どもがいる保護者を対象に行っています。

【内容】

- ・身体測定と発育チェック
- ・発育発達に関する相談

離乳食や幼児食など栄養に関する相談など特に気になることがなくても、「友達づくり」の場としてお越しください。

出産祝金

子どもの誕生を祝って

祝い金(商品券)が支給されます。

◎出生児一人につき2万円分(1000円券×20枚)



七尾市子育て支援課

電話(0767)53-8445

子育て応援サービス券

育児不安・ストレス解消を目的に、

子育て応援サービス券が支給されます。

一時預かり保育、病院・病後児預かり保育、

ショートステイなどの利用料の一部として利用できます。

◎子ども一人につき1万円分(500円券×20枚綴り)

ブックスタート

子どもが生まれて初めて出会う本。

絵本を通して子どもの心の成長を

育むことをねらいとしています。

◎対象…生後3〜4カ月児健診対象者

◎絵本2冊プレゼント



七尾市立図書館

電話(0767)53-0583

子どもがいたら③ 生まれてから小学校まで

七尾市ファミリーサポートセンター

子どもがいる家庭を

地域で支援することを目的に、

子どもをみてほしい「依頼会員」と

育児の手助けをしたい「協力会員」

がお互いに助け合い、

育児の相互援助を行う会員組織です。

【対象】

依頼会員は、おおむね生後3カ月～

小学6年生の子どものいる保護者

協会員は、20歳以上の方で、心身共に

健康で積極的に援助活動できる方。

（利用料）

1時間あたり700円

※子育て応援サービス券（p33）を

利用できます。



七尾市ファミリーサポート

センター事務局（親子ふれあいランド内）

電話（0767）5211476

認定こども園・保育園

高階地区にあった

「高階保育園」は、

平成31年3月で閉園

となりました。

七尾市内には、公立・私立

合わせて21カ所の認定こども園・

保育園があり、

親の職場の場所等によって

保育園を選ぶことが

多いようです。

※保育料の基準額は公立・

私立ともに同じです。

（保育料以外の費用は、

異なります。）

【待機児童ゼロ】

全国的に

待機児童数の増加が

社会問題化していますが、

七尾市では

「待機児童ゼロ」

を維持しています。

困ったときの保育サービス

◎一時保育

家庭で保育している保護者が

病気・冠婚葬祭の時など

必要な時間だけ一時的に

子どもを預かります。

【一時保育時間】

火曜日～日曜日9時～17時

※定休日：月曜日



親子ふれあいランド（七尾サンライフプラザ内）

電話（0767）5211476

◎病児保育

感染症などで、学校や保育園に行くことが

できない場合、お家で看護ができない場合に

一時的に保育します。



病児保育室あんず（恵寿総合病院内）

電話（0767）5213211



各認定こども園・保育園

◎一時保育・休日保育・延長保育

◎すこやかふれあい保育（中・軽度障害児の預かり）

※費用などは各園によって異なります。

希望する園にお問い合わせください。



↑親子ふれあいランドあいあい

子どもがいたら④ 小学校、放課後児童クラブについて

小学校

【朝日小学校】

高階地区の「高階小学校」は、平成30年3月で閉校となり、隣地区の徳田小学校と統合し、「朝日小学校」となりました。

電話（0767）5711540

全校児童 206人（令和2年度）

【通学】

高階地区の子どもたちは、スクールバスで朝日小学校に通います。

【給食】 あります。

（校舎内の給食室にて調理）

給食費…5000円／月



↑朝日小学校（校門から）



↑朝日小学校（校庭から）

放課後児童クラブ

授業の放課後、春休み、夏休み、冬休み等に就労等が理由で、保護者が昼間家庭にいない児童に対して、適切な遊び場及び生活の場を提供します。学校や地域の様々な関係機関との連携を図りながら、保護者と共に子育てを支援します。



高階放課後児童クラブ（高階地区コミュニティセンター内）
電話（0767）5710040

◎保護者負担金（保育料とおやつ代）

第1子は月額6000円

第2子以降は1人あたり月額5000円



↑高階地区コミュニティセンター内

子どもがいたら⑤ 中学校、高等学校について

中学校

【七尾中学校】

朝日小学校の卒業生は

七尾市立七尾中学校（七尾市藤橋町）に通います。

電話（0767）53-7705



【通学】

高階地区からは路線バス（北鉄能登バス）で通学です。

※運賃は七尾市負担

【給食】

あります。

（七尾市田鶴浜学校給食センターより配送）

給食費…6300円／月

高等学校

高階地区内に高校はありません。七尾市内にある高等学校は、

- 私立「鵬学園高等学校」 共学／普通科・調理科
- 公立「田鶴浜高等学校」 共学／健康福祉科・衛生看護科
- 公立「七尾高等学校」 共学／理数科・普通科文系フロンティアコース・普通科普通コース
- 公立「七尾東雲高等学校」 共学／電子機械科・総合経営学科・演劇科
- 公立「七尾城北高等学校」 共学／定時制 普通科（夜間）



↑七尾市立七尾中学校

七尾中学校には全部で22の部活動があります

男女

吹奏楽
美術
科学
英会話
剣道
トレーニング
水泳
（校内にプールはなく
地域クラブで練習）

女子

ソフトボール
陸上競技
バスケットボール
バレーボール
ソフトテニス
バドミントン
卓球

男子

野球
陸上競技
サッカー
バスケットボール
バレーボール
ソフトテニス
バドミントン
卓球

子どもがいたら⑥ 医療費の助成や、補助金について

子ども医療費助成

子どもが病気等で病院や薬局で支払った金額（健康保険適用分）が支給されます。

◎対象…0歳～18歳に達する日以降の
最初の3月31日までの者

◎申請期間…診療月の翌月から1年間

※給付申請をしなければ、
助成が受けられませんのでご注意ください。

児童手当

受給者が七尾市に住民登録があり、
児童を養育している方に給付されます。

◎対象…0歳から中学校卒業まで

支給時期は6月・10月・2月の年に3回。
各支給月の前月までの分を支給します。

児童1人あたりの支給金額（月額）

	0歳～3歳未満	3歳～小学校修了前	中学生
第1子	15,000円	10,000円	10,000円
第2子	15,000円	10,000円	10,000円
第3子以降	15,000円	15,000円	10,000円

※2020年4月1日現在

ここで紹介している制度は全体の一部で、
ほかにも、家庭状況に応じた助成制度があります。
詳しくは、「ゆったり子育てハンドブック」
を参照するか、担当課へお問い合わせ下さい。



七尾市子育て支援課
電話（0767）5318445



↑ ゆったり子育てハンドブック

お葬式について① 家族や町内に不幸があったとき

家族に不幸があったとき、多くの町会では、町会長や班長に連絡をすると、自然に伝わるようです。

また、住んでいる町内で不幸があったときは、葬儀のお手伝いをお願いされることもあります。以前は、冠婚葬祭を自宅で行っていましたが、最近では葬儀場を利用するのが一般的です。お手伝いの内容は、葬儀場での受付や記帳、香典の計算など簡単な作業が多いです。



七尾市の主な葬儀場

- セレモニーホール七尾
〒926-0817 七尾市西藤橋町テ6-1
電話：(0767)52-1194
- JA能登わかば やすらぎ会館
〒926-0834 七尾市東三階町マ部31番地
電話：(0767)57-2700
- フローリア美翔七尾
〒926-0852 七尾市小島町6-8-1
電話：(0767)53-8887
- 七尾紫雲閣
〒926-0031 七尾市古府町ぬ33番地
電話：(0767)53-5235
- いずみ葬祭センター
〒926-0824 七尾市下町ヨ10番地1
電話：(0767)53-4288

葬儀の手伝い

	葬儀の手伝い
町屋町	班内で手伝いをする。 人手が足りない場合は、町会に相談する。
温井町	役員（町会長、役員2人）と、 あと1～2名（役員が声をかける）が手伝いをする。
満仁町	班の中で親しい人に、手伝いをお願いする。
池崎町	喪主が班長に伝え、班長が班員を喪主宅に集め 班からの手伝い内容を相談する。
青山町	喪主が町会長に伝え、町会内で手伝いをする。
旭町	喪主が町会長に伝え、町会内で手伝いをする。
盤若野町	喪主が町会長に伝え、班で相談して手伝いを決める。
東三階町	班内で手伝いをする。
西三階町	親族で足りない場合は、喪主が希望人数を依頼し、 班長が班内に声をかけて集める。

※一般葬や家族葬など、葬儀の形や行い方は、人それぞれです。
あくまでも喪主の方が希望する場合、町会として協力をします。

お葬式について② 香典

町会によって「香典」に関する風習も異なります。

町内の方には香典返し不要という町会もあります。その背景には決まりを作ることで、少しでも喪主の負担を減らそうと、話し合いの場が持たれて、決まってきたそうです。

個人の香典の金額は、関係性にもよりますが、おおよそ5千円〜1万円が相場です。

※また、個人的な付き合いが無くても、
班内のご家族の方が亡くなられた際には
葬儀に参列した方がよいでしょう。



	町会からの香典の有無	香典の返し方
町屋町	町会からの香典はない	町内の方には香典返し不要
温井町	町会からの香典はない	特に決まりはない
満仁町	町会からの香典あり	特に決まりはない
池崎町	町会から1万円の香典	特に決まりはない
青山町	町会からの香典はない	特に決まりはない
旭町	町会からの香典は 時と場合による	特に決まりはない
盤若野町	町会から5千円の香典	町内の方には香典返し不要
東三階町	町会からの香典はない ※町内の方の葬儀には参加し、 香典をおさめるのが基本	町内の方には香典返し不要
西三階町	町会から5千円の香典 生産組合から5千円の香典	町会・生産組合に香典返しは不要 町内であっても個人は香典返し が必要

移住者の声

移住してみて感じたこと

■ストレスがなく、食べ物が美味しいが、車が使えなくなるとしんどいと思った。困ったことはほとんどないし、不満もないが、良くも悪くも近所の人には、見られているなど感じる。

■人が少なくて何もないところがいい。

■信号がなく、車も少ないので渋滞もない。

■東京育ちのことを悪く言われると思ったけど、そんな人はいなかった。

■不便と思ったことは特にない。

■車の音がほとんどないので、静かでない。

■自然と早寝早起きになるので、人間らしい生活ができていると感じる。

■バスの本数が少なく、商店もないので高齢化すると不便になると思うけど、大きなスーパーなどがないので無駄遣いせずに助かっています。笑

■狭い道は多いけど、かといって道が広くなって、車がたくさん通るのも嫌だなあ。

■ここは人懐っこい人が多い地域。近所の人には優しいし、近所の人に手伝ってもらう事が沢山あります。雪かきや草刈りは大変ですが…。

■本数は少ないですが、バスが通っているし、病院も割と近い。生協の宅配もあるので、便利に使っています。

■近所の方にはすぐに名前と顔を覚えてもらえましたが、こちらが名前や屋号を覚えるのはかなり大変でした。

■また、町会の行事に参加すると、町会費がどのように使われているか分かったり、顔なじみができるので良いですよ。

■水と空気が美味しい。春にはウグイスの声で目が覚めます。移住前はカラスの声で起こされていました。(笑)とにかく自然が豊かなので毎日癒されます。また車があればスーパーやホームセンター、コンビニもそう遠くないので生活していて困ることはありません。

■地域の人々も朗らかでじんわりと温かく感じています。

■高階を初めて訪れたとき「空気が美味しい」と感じました。僕は持病で喘息があり、空気が悪い所に行くとう発作が出るのですが、高階は深呼吸がとても気持ち良い所だと思いました。

先輩移住者からのアドバイス

■行事に積極的に参加することは地域に馴染む為に必要です。町会費なども嫌だなと思わずに、ポジティブに受け入れるとよいです。

■あとは互いにお互い分けをしたり、ちょっとした心づかいを大切に。

■挨拶は大事。例えば、ゴミ捨てに行くときも車ではなく歩いて行って挨拶をするといいですよ。また、奥様方とのコミュニケーションを特に大事にしました。

■地域の人に受け入れてもらうには、自分からオープンになることが大切。おすそ分けを貰ったらそれを料理して「こんなのできました」と、またおすそ分けして、仲良くなることも多々あります。どんな形でもいいので、頂いたことに感謝の気持ちを示せると良いですね。

■畑のやり方など、教えてもらったり、手伝ってもらったりいいです。野菜などがありがたく頂きましょう。田舎暮らしにあまり高い理想を持たないほうがいいかも。理想と離れたらしんどくなってしまうかもしれません。

スペシャルコラム く移住から定住への道く



やまと まさる
大和 賢さん

東京都から移住（2016年10月）町屋町
たかしな地区活性化協議会 生涯学習部会 広報委員

七尾での生活が始まりました。一番楽しみにしていたのが住民票の移転です。東京の人口が一人減り、七尾の人口が一人増える、これぞ移住だ！と思っていましたので、市役所に行って東京都渋谷区から移転の手続きを終えたので「よし！これで七尾の人口が一人増えましたね！」と喜びの声を上げたのですが、シラートと反応はなく、担当女性がニヤつとしたくらいでした。ね。では町屋町の町会長に「ねえ！ねえ！町の人口が一人増えたでしょう？」と聞きましたら「一人亡くなり、一人女学生が都会に出たので、君で一人増えても全体では一人減っていますよ。」と寂しい答えでした。まあ、一人が移住したくらいのことでは過疎化対策として何も起きませんでした！残念！さて、七尾で生活していくためには仕事をしなければ、年金だけでは暮らせません。何の仕事をするか、又どんな会社なら僕のような年寄りを雇ってくれるのか？職安へも行って登録しました。求人広告等も気にしてみました。今すぐにも来てほしい業種は福祉関係でしたが、私がそう遠からず世話になるかもしれない業種は見送りました。駅前すし屋が仕込み係の募集をしていたのですが、好きなようには休めそうもないので見送りです。そんな時、移住の先輩が周辺を案内してくれることになり、ついて行くと、ほんの五、六分で大きなホームセンターとスーパー、スポーツジム等が集まっている所に着きましたね。スーパーで簡単な昼食をとり、その後、七尾駅周辺を案内して下さり中でも一本杉通りが印象に残りましたよ。先輩は何处へ行っても有名人なのにはびっくりでした。

その後、醤油屋さんには大豆と麴の攪拌作業をやらせて頂いたり、醤油樽の攪拌までさせてもらいましたよ。楽しくてたまりませんね。

いろいろ考えた末、最初に案内してもらったホームセンターに求人チラシがあったので応募してみました。面接があるようなので「僕のような働き者を雇わないと後悔するぞ」との心構えて面接に望みましたよ。結果は追って連絡しますとのことで一週間くらい後に採用の連絡が来て、嬉しかったですね！子どものころから大工仕事が好きで工具類の知識も少しありましたのでDIYで働いてみたかったですよ。早速仕事が始まりました。最初は掃除、ゴミと段ボールの回収作業等で先輩と駐車場のゴミ拾いについていくと、たばこの吸殻を拾って歩くのですが、先輩は「ほら！あそこ！」「ほら！こっち！」とすごい早技、きつと前日に吸殻をばらまいておいたんじゃないかと疑いたくなるほどでした。今では苦も無くホイホイと拾っています。雨の後濡れて茶色くなった吸殻は見つけにくいですね。たばこの吸殻やゴミを捨ててくれる人がいるお陰で、ごみ拾いの仕事（雇用）が生まれる。有難いことですね。「この年で仕事をさせて頂けることに感謝しないといけないよ！」と移住の先輩が何度も教えてくれたんです。いくつになっても勉強ですね。それ以来、吸殻をみつけると「有難うございます！」とつぶやいて、感謝しながら楽しく拾っています。最初のころはこんなにゴミを捨てて…とイライラしていたんですがね…駐車場には吸殻だけではなくレシート、飴の袋、スリッパとか靴が並べておいてあります。きつと新しいスリッパや靴を買って帰るとき、取り換えるんでしょうね。先日、びっくりしたのは入れ歯まで落ちていましたよ。アリヤマア！

嬉しいのは町内の方が「ホームセンターに行くと君には用はないのに、つい探してしまうんだよね」と言ってくれました。有難いです。ホームセンターでは一日一万歩から一万五千歩は歩くので、お陰様でとても元気です。パートとして体力が続く限り働かせて頂けたら有難いことですねえ！

（広報たかしな第142号より引用）

「集落の教科書」を手に取り、最後までご覧いただきありがとうございました。今回「教科書」という形で、各町において暗黙の了解であった田舎ならではのルールやしきたりを、あえて明文化するという試みをしました。なぜなら、その「暗黙の了解」にこそ、田舎暮らしの魅力やおもしろさが詰まっていると思うからです。ルールやしきたりには、それが生まれた経緯や、形を変えながら受け継がれてきた歴史があり、先人たちが集落を守るために知恵を絞って残してきたものだということに、ヒアリング調査を進める中で気づきました。その上で、これから高階地区に住む人たちに向けて、ルールやしきたりを含めた高階地区での「今の暮らし」を伝えるべく集落の教科書制作にとりかかりました。

この本を作る時、「そんなことまで書いたら、煩わしく思って、逆に移住したい方が減るのでは」「お金のことを明文化するのはやめてほしい」など住民の間で多くの議論が行われました。しかし、いいところ自慢だけではなく、「良いことも、そうでないことも、ちゃんと伝える」というコンセプトのもと、これから高階地区に住む方々が安心して暮らせるよう、勇気をもってルールやしきたりを明文化し集落の教科書完成に至ったのです。



高階に移住したい方、移住した方へ

そこに住んだら、「移住者」ではなく、あなたは「地域住民」です。この集落にスムーズに馴染むきっかけとして、また暮らしの手引きとして、集落の教科書をご活用ください。そして共により良い集落をつくる仲間の一員として、積極的にまちづくりに関わっていくことを願っております。



地域のみなさんへ

この本を移住希望者に渡してください。そしてここに書ききれなかった風習や生活の知恵などを教え、移住者がスムーズに高階地区に馴染めるように努めて下さい。また、この本を読んで、他の町会の事について意外と知らないことも多かったのではないでしうか。ルールというのはその時代に合わせて改定されていくものです。集落の教科書をきっかけにしてよりよまちづくりが進んでいくことを願っています。

この一冊の本が、地域と移住者を繋ぐ架け橋となり、高階地区の明るい未来を描く小さな道しるべとなりますように。

編集長 任田和真 七尾市地域おこし協力隊



困ったことがあれば、
町会長や班長、ご近所さんにご相談下さい。

たかしな地区活性化協議会会長	
高階地区コミュニティセンター長	
あなたの町の町会長	
高階地区コミュニティセンター	(0767)57-3239
七尾市役所 本庁（代表番号）	(0767)53-1111
防災対策室	(0767)53-6880
子育て支援課	(0767)53-8419
高齢者支援課	(0767)53-8463
健康推進課	(0767)53-3623
七尾市商工観光課（商エグループ）	(0767)53-8565
上下水道課	(0767)53-8432
七尾市社会福祉協議会	(0767)52-2099
七尾街づくりセンター株式会社	(0767)57-5413
七尾鹿島消防本部	(0767)53-0119
七尾警察署	(0767)53-0110
七尾警察署相馬駐在所	(0767)68-3104
石川県七尾児童相談所	(0767)53-0811
石川県能登中部保健福祉センター	(0767)53-2482

集落の教科書 石川県七尾市高階地区

2019年(平成31年)3月31日 第一版発行

2019年(平成31年)4月15日 増刷

2020年(令和2年)3月31日 第二版発行

発行人：たかしな地区活性化協議会

〒926-0836 石川県七尾市町屋町ホ部 55 番地

電話 (0767)57-3239



(旧高階小学校校章)

編集長：任田和真 七尾市地域おこし協力隊

編集者：任田祥子

形田翔子

協力：七尾市

岩松優奈 早稲田大学生

野口あみ 関西学院大学生

(株)御祓川

特定非営利活動法人テダス

〒622-0002 京都府南丹市園部町美園町 7 号 9-1

電話 (0771)68-3555

監修：坂口初男 高階地区コミュニティセンター長

※この教科書は「七尾市地域提案型協働事業」で発行しました。

PDF 版はこちらから
ダウンロードできます



